

事業所名

ココトモビレッジ楓校

支援プログラム

作成日

8年

4月

1日

法人(事業所)理念	経営理念:子どもたちと未来を創る 私達は、子どもたちを中心に地域社会と力を合わせ自立と就労に向けた支援に徹し、笑顔あふれる未来を作ります。						
支援方針	原始反射の残り具合などのアセスメントをもとに、原始反射や基礎感覚を育てる遊びを取り入れながら、ブレインジムや療育整体を通して「血流・呼吸・感覚・動き(姿勢を含む)」を整えていきます。これにより、学びやコミュニケーションの土台づくりを目指します。子どもの動きをよく観察し、今の発達段階を見極めながら、抜けている部分や飛ばしている段階を遊びの中で体験できるよう支援します。安心できる環境の中で、「楽しい!もっとやりたい!」という気持ちを大切にしながら、子ども自身がやりきる体験を重ね、次の成長につなげていきます。						
営業時間	平日 祝日 日曜	10 9時 10	20 00分 00	18 17時 16	20 00分 00	送迎実施の有無	あり なし お迎えのみ
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	健康的な生活リズムを整え、基本的な生活動作や自立を促します。 ・体調管理(体温チェック、手洗い・うがい、体調の自己把握など)を通して、健康状態を維持します。 ・療育整体などで血流を整え、心身のバランスを保ちます。 ・事業所での1日の流れに沿って行動できるようサポートします。 ・排泄・手洗い・おやつの準備や片付けなど、生活の基本的なスキルを身につけます。					
	運動・感覚	姿勢保持や感覚の特性に合わせたサポートを行い、学習や生活の中での困りごとを減らします。 ・座る姿勢や文字を書く姿勢を一緒に確認し、無理のない姿勢保持を支援します。 ・手先を使った遊びで、巧緻性(細かい動きの力)を育てます。 ・感覚の過敏さや鈍さに合わせて環境を整えます。 ・目の使い方を整える遊び(ビジョントレーニング)を取り入れます。					
	認知・行動	お子さんの発達段階に合わせて、学習の理解を助ける支援を行います。 ・時間の見通しを持てるよう、タイムテーブルを使って日の流れを確認します。 ・ブロックなどを使った遊びを通して、空間認知の力を育てます。 ・小集団での活動を通じて、周囲との関わり方や場に合った行動を学びます。 ・考え方の偏りやこだわりを配慮しながら、柔軟な対応力を育てていきます。					
	言語 コミュニケーション	言葉のやり取りや相手との関わりを通して、コミュニケーションの力を育てていきます。活動プログラムの中で、伝える力・受け取る力の両方を伸ばしていきます。 ・「はじまりの会」でのあいさつや、「おわりの会」での振り返りを通して、言葉で表現する練習をします。 ・ルールや活動内容を絵カードなどで見える形にし、理解を助けます。 ・遊びや会話などを通して、人とのやりとりを楽しみながら、自然なコミュニケーション力を身につけていきます。					
	人間関係 社会性	集団の中での関わり方やルールを学び、社会の中で安心して行動できる力を育てていきます。 ・信頼関係(アタッチメント)を大切にしながら、安心できる人とのつながりを築きます。 ・一人遊び、並行遊び、そして友だちと一緒に楽しむ遊びへと発展できるようサポートします。 ・ルールのある遊びや集団活動を通して、「順番を待つ」「人の話を聞く」などの社会的なスキルを身につけます。 ・自分の気持ちや行動を理解し、少しずつ自分でコントロールできるよう支援します。					
家族支援	ご家族が感じているお子さんの成長や発達への不安に寄り添い、事業所での相談や関係機関と連携しながら一緒に考えていきます。 希望される方には月1回(全10回)のペアレントトレーニングを開催し、年回は卒業生(楓校のご利用が終了された方も)が集う「ペアトLOB会」でつながりを深めています。				移行支援	お子さんの成長に合わせて、「この先どんな環境が合っているか」「どんな準備が必要か」を一緒に考えていきます。地域の関係機関ともつながりながら、安心して次のステップへ進めるようサポートします。	
地域支援・地域連携	保育所や学校、福祉サービスなどと連携しながら、お子さんやご家族をチームで支えます。 いろいろな場面での様子や支援の方向性を共有し、切れ目のないサポートを行っています。				職員の質の向上	虐待防止事例検討会、事業所内支援会議、西尾市放課後等デイサービス事業所連絡会、県キャリアパス研修等、他事業所見学、療育整体各種研修等へ参加します。	
主な行事等	夏祭りなど季節に合わせた活動や保護者様(ママ友さん)向け講演会の開催をおこなってます。						